



神守中学校

平成30年度 第2学年 学年通信

No.16

平成30年12月14日発行

職場体験に関する事前学習 号

## 職場体験で感じたこと

11月28日(水)～30日(金)に津島市近郊の企業等で職場体験学習を行いました。3日間とも、9:00～15:00の短い時間ではありましたが、充実した体験ができたようです。体験を終えて帰ってくると、慣れない仕事内容や仕事先の大人やお客さんの前に立つ緊張感などからとても疲れた表情が見られました。3日間の体験が終わった後、仕事をやり切った達成感や自信が表情から見られました。今回の職場体験では、「はたらく」ことについて考え、自分の将来の職業について考えるきっかけになったと思います。今後の進路学習では、1年後に迫った進路選択について学習を進めていきたいと思います。生徒の感想を紹介します。

体験させていただいた病院では、働く人たちは主に高齢の患者さんと接していて、一人一人の体形や性格が生活にも大きくかかわってくるので、健康状態を常に把握しなくてはなりません。そして、どの人に対しても平等に接しなくてはなりません。働く人には、まだまだやらなくてはならないこと、大変だけど我慢しなくてはならないことがあります。でも、それを乗り越えたときにみんなの笑顔が待っている。これは、友達や家族と接するときでも同じことがいえると思います。この職場体験がきっかけで、医療福祉関係の仕事がしたいと思うようになりました。

この3日間で学んだことは、「人のために何かをすることは、とても良いこと」ということです。当たり前のことですが、僕はそれがあまりできていませんでした。お客さんに商品の場所を聞かれたときに「ありがとう」と言ってもらえたこと。商品や値札を見やすく並べて、それを買ってくれたこと。早く仕事が終わって、担当の人に「助かったよ、ありがとう」と言ってもらえたことなど。人のためにしたことでお礼の言葉をもらってとてもうれしかったです。今後も続けていきたいと思いました。

## 職場の方からのメッセージ

お世話になった事業所の方からメッセージをいただきました。一部紹介します。

### <励ましの意見>

- 言われたことはできていましたが、初対面の人にもあいさつや話す時の声が小さかったのもう少し元気よく出来たらよかった。
- 皆さん頑張っていました。自主性・積極性を出せたらもっとよかったです。
- 一生懸命に作業してくれましたが、時折固まる場面も見られた。まだまだ働くことの実感薄い年齢ですが、将来の役に立てるように考えます。
- 3日間まじめに一生懸命取り組んでいました。もう少し声が大きいと良いと思いました。最後に「何をするにしても、大きな声で笑顔を忘れずに」と伝えました。
- 半スポンの生徒さんがいて、自分は良くてもお客様が心配するので暖かい服装がよい。
- ※ 全体的に緊張感もあったのか、あいさつや分からない時の質問も声が小さかったようです。楽しい職場環境になるように元気は大切ですね。

### <よくできた意見>

- お客様の目に触れるところで緊張もあったと思いますが、リーダーを中心にあいさつができていました。
- 生徒さん皆さんの元気なあいさつは患者様に好評でしっかりと学ぼうと一生懸命な姿勢はこちらとしても教えるがありました。
- 疑問に思ったことをすぐその場で質問できました。こういった姿勢は社会に出てとても役に立つと思います。
- レクレーションも楽しくできました。来年もぜひ!
- お客様の反応はたいへん良く、笑顔もあり、良い接客をしていました。
- 教育の仕事で、教えるだけでなく、細やかな準備・配慮・作業等があると多くの発見ができました。
- 進みの遅い生徒に対して他の生徒が助けて共同作業していた点がよかった。(自分たちで考えて)
- ※ 一生懸命に取り組む姿がお客様にも好印象でした。